



**FSW**≡ニろく

## 2020Rule Book

### 更新情報

2020年9月3日 12インチタイヤ規定に「KR337PRO」追加

2020年8月26日 コロナ対策について更新

2020年6月7日 参加申込方法の変更

## 【第4戦 9月20日と21日のコロナ対策についてお知らせ】

今期のミニろくレーシングコース戦はコロナ対策の為、通常とは異なる運営となります。

- ① 入場時に検温を実施します。体温が37.5度以上の方は入場できません。
- ② 入場する全ての方はWEBによる問診票を記入必須となります。
- ③ マスク着用をお願い致します。
- ④ 20日から21日の間は**場内に宿泊できません。**
- ⑤ 入場料金は20日、21日共に必要となります。
- ⑥ 1チームにつき付添なども含めて10名以下に限定となります。
- ⑦ ピット内の小部屋は感染リスクが高い為、終日閉鎖となります。
- ⑧ タイムスケジュールはルールブックの最終ページをご確認ください。

### 【記入必須問診票】



**この問診票の記入可能時刻は、9月19日の9時から21日10時の間となります。**

## 【大会名称】

### FSW ミニろく

富士スピードウェイミニバイク 6 時間耐久レース

## 【参加申し込み先】

富士スピードウェイ内 ミニろく事務局

〒410-1307 静岡県駿東郡小山町中日向 694

TEL 0550-78-2255

E-メール kart@fujispeedway.co.jp

## 【募集台数】

カートコース 約 20 台

ショートサーキット 約 40 台

レーシングコース 140 台以下（練習走行は 80 台以下）

※各大会でプレス招待枠として募集台数とは別に 1～3 台走行することがあります。

## 【参加資格】

- 1) 自動車運転免許、または自動二輪免許をお持ちの 18 歳以上の方。
- 2) 1 チームに対しライダー 3 名以上で参加してください。上限人数に規定はありません。

## 【その他お知らせ】

- 富士スピードウェイ入場の際に入場料金がかかります(FISCO ライセンス所持者と中学生以下は無料)。
- ショートコース戦とカートコース戦（FISCO ライセンス保有者を除く）においては障害保険を含みません。各自でご加入下さい。
- 参加受理書、入場整理券、車両通行証などは発行致しません。
- 万一のために健康保険証を持参ください。

## 【参加申し込】

- 1) 申込む手順は大会ホームページをご確認ください。  
<http://www.japan-racing.jp/fsw/20/mini6.html>
- 2) ショートサーキット戦とレーシングコース戦においては、公平性を保つために予選順位(入金順)を基準にピット番号を決定しています。他のチームと同じピットを希望の際は同時に入金する事をお勧めします。

## 【レース当日の参加受付】

- ① 参加者の有効な運転免許証（コピー不可）。FISCO ライセンス保持者はライセンスを提示。
- ② 署名済みの「参加誓約書」を提出。ショートサーキットとレーシングコース戦は「車両仕様書」と「装備仕様書」も提出。

## 【ブリーフィング】

レース当日に行われるブリーフィングでは、当日の最終確認を行います。参加ライダー及びピットクルーは全員参加しなければなりません。

### 【計測機】

自動計測装置（トランスポンダー）を使用します。

車両への取り付けは計測機を走行に支障のない箇所へ**布製ガムテープ**でしっかりと固定してください。

計測器を破損させた場合には実費を請求となります。

### 【車検、装備品確認】

ショートコース及びレーシングコース戦においては走行前に全車両の安全確認と全ライダーの装備品確認を行います。

### 【再車検】

レース終了は再車検を行い、その車両がルールに合致しているか確認するための車検を行います。対象車両は主催者の指定した車両とします。

### 【大会協賛ステッカー貼付】

参加受付で渡されるスポンサーステッカー（サイズ W150mm×H40mm）を左右に1枚ずつ貼っていただきます。フロントカウル付車両はフロントカウルのサイドへ、フロントカウルの無い車両はガソリタンク等へいずれも横から見えるところへ貼ってください。

### 【クラス区分】

#### ① 50クラス

- 1) 2サイクル 50cc 以下のミッション付き車両。
- 2) 排気量 50cc 以下である限りエンジン及び車体の改造変更自由。
- 3) キャブレターベンチュリ部の口径が 18φ相当以下であり、尚且つ無加工の製品であること。但しネジ式の交換可能なジェットとニードル類は変更可。

#### ② 85クラス

- 1) 2サイクル 85cc 以下のミッション付き車両。
- 2) 排気量 85cc 以下である限りエンジン及び車体の改造変更自由。
- 3) キャブレターベンチュリ部の口径が 18φ相当以下であり、尚且つ無加工の製品であること。但しネジ式の交換可能なジェットとニードル類は変更可。

#### ③ 100クラス

- 1) 4サイクル 100cc 以下のミッション付き車両。
- 2) 排気量 100cc 以下である限りエンジン及び車体の改造変更自由。但し過給装置の使用は不可。
- 3) キャブレターベンチュリ部の口径が 22φ相当以下であり、尚且つ無加工の製品であること。但しネジ式の交換可能なジェットとニードル類は変更可。

#### ④ 125-Cクラス

- 1) 4サイクル 125cc 以下、尚且つベースエンジンが 111 cc以下であるキャブレター車両。
- 2) 排気量 125cc 以下である限りエンジン及び車体の改造変更自由。但し過給装置の使用は不可。
- 3) キャブレターベンチュリ部の口径が 22φ相当以下であり、尚且つ無加工の製品であること。但しネジ式の交換可能なジェットとニードル類は変更可。

## ⑤ 125-I クラス

- 1) 4 サイクル 125cc 以下のインジェクション車両。
- 2) 排気量 125cc 以下である限りエンジン及び車体の改造変更自由。但し過給装置の使用は不可。
- 3) スロットルボディはメーカー公認状態を維持し、加工や変更は不可。

## ⑥ NSF クラス

- 1) ホンダ NSF ワンメイクのノーマルクラス。
- 2) フレーム骨格の加工、変更、改造不可。
- 3) 車体については以下の部品が変更可能。  
ハンドルバー、レバー類、ワイヤー類、スロットル、ステップ、カウル、シート、ブレーキパッド、ホイール（インチ変更不可、メーカー純正品に限る）、フロントフォークオイルとスプリング、リアダンパーとスプリング
- 4) エンジンについて
  - ✓ キャブレターの加工及び変更不可。但しネジ式の交換可能なジェットとニードル類は変更可。  
ファンネルの取り付け可。但し加工を要する製品の取り付けは不可。純正のボックスの有無は問わない。
  - ✓ 電装系は、ローターとステーターの加工変更不可。但し、ワイヤーハーネスが無加工の純正品であれば CDI は交換可。
  - ✓ トランスミッション及びクラッチの加工及び変更不可。
  - ✓ オイルクーラー取り付けのためのオイルポンプとクラッチカバーの加工や変更可。
  - ✓ シリンダーヘッドカバーの加工及び変更不可。
  - ✓ ドライブとドリブンスプロケット、チェーンは変更可。
  - ✓ エキゾーストマフラー変更可。

## ⑦ Global (グローバル)

ほぼ無改造のエコノミカルクラスです。

参加できる車両と改造範囲は下記に限定されます。

- 1) ヤマハ : YBR125、YX125
- 2) ホンダ : MCR125、CG125、GROM、CBF125、CB125F
- 3) スズキ : GN125、EN125
- 4) カワサキ : Z125、Z125PRO、KSR110
- 5) タイガー : ホッパー125SE
- 6) GPX レーシング : デーモンホッパー(125)
- 7) SYM : T1-125
- 8) KYMCO : A. I. R. 150i
- 9) 変更可能部品（記載の無いものは変更できません）

シートとカウル類、ハンドル、レバー類、ワイヤー類、スロットル、メーター類、ステップ、エキゾーストマフラー、リアサスペンション、フロント及びリアブレーキキャリパー、ブレーキパッド（シュー）、ブレーキホース、スプロケット、チェーン、スパークプラグ、エアクリナー（エアクリナーボックス取り外し可、ファンネル取り付け不可）、ネジ式のジェット類は変更可、ECU の書き換えや変更不可、サブコン追加可、オイル類。

## ⑧ Super Global (スーパーグローバル)

ほぼ無改造のエコノミカルクラスです。

参加できる車両と改造範囲は下記に限定されます。

- 1) ヤマハ : YZF-R15、YZF-R125
- 2) ホンダ : CBR150、CBR150R、CBR150R-Fi、CBR125(R)
- 3) スズキ : GIXXER、GSX-R125、GSX-S125、GSX-R150、GSX-S150
- 4) KTM : 125DUKE、RC125
- 5) アプリリア : RS4-125
- 6) 変更可能部品 (記載の無いものは変更できません)

シートとカウル類、ハンドル、レバー類、ワイヤー類、スロットル、メーター類、ステップ、エキゾーストマフラー、リアサスペンション、フロント及びリアブレーキキャリパー、ブレーキパッド(シュー)、ブレーキホース、スプロケット、チェーン、スパークプラグ、エアクリナー(エアクリナーボックス取り外し可、ファンネル取り付け不可)、ネジ式のジェット類は変更可、ECU の書き換えや変更不可、サブコン追加可、オイル類。

### 【タイヤ規定】

#### 【カートコースとショートサーキット開催時のタイヤ規定】

- 1) 競技専用タイヤ使用可。但しスリックタイヤは使用不可。
- 2) グルーピングや溝堀などの加工禁止。
- 3) 磨耗限度を超えたタイヤ使用禁止。
- 4) レインタイヤ使用可。

#### 【レーシングコース開催時のタイヤ規定】

- 1) スリックタイヤ使用不可。
- 2) ドライ用は、公道用タイヤであり、尚且つ速度レンジが適合していること(12インチを除く)。またレインタイヤに関しては、市販の「競技専用レインタイヤ」を使用可能(12インチを除く)。
- 3) グルーピングや溝堀などの加工禁止。
- 4) 12インチは以下に記載している製品のみ使用できます。  
ブリヂストン = S01/S02/BT-601SS WET NHS  
ダンロップ = KR337/**KR337PRO**/KR345
- 5) 磨耗限度を超えたタイヤ使用禁止。

### 【全クラス共通車両ルール】

1. エンジンのキル・スイッチを必ず取りつける事。ハンドルを握ったまま操作できる位置に配置すること。
2. スペア車両は使用できません。
3. 受理されたゼッケン番号を「正面」と「左右」の「3箇所」に貼ること。数字が認識できる状態であれば色や文字形に規定なし。カッコ良く製作してください。
4. ニーグリップ可能な状態であること。
5. ヘッドライト、ウインカー、ミラー、テールライト、ホーン、サイドスタンドなどの突起物は取り外すこと。
6. マフラーの音量は100デシベル以下。
7. 純正品以外の燃料タンクを使用する際は、防爆材を充填すること。

8. 4 サイクルエンジンに関しては、全使用オイル量を受け止められる形状と容量のアンダーカウルを装着しなければなりません。「また、アンダーカウルは、水抜用の孔を1個は設けるようにし、その孔はドライコンディション時には閉じるようにし、雨天時には開けるようにする。」(レーシングコースとショートサーキット戦)。
9. 4 サイクルエンジンに関しては、金属製の容量 200 c c 以上のオイルキャッチタンクを装着。タイラップでの取り付け禁止。但しブローパイプがインテークボックスに接続されている純正品が装着されている車両はキャッチタンク不要。
10. オイルドレンボルト、オイルフィルターキャップ、オイルプレッシャーライン、オイルエレメントにワイヤーロックを施すこと。
11. キャブレターオーバーフローパイプとガソリンタンクブリーザーパイプにキャッチタンクを装着。
12. クーラント液は使用禁止。
13. 前後フェンダーの取り付けは、タイラップのみでの取り付けは禁止。ボルト等で確実に取り付けること。
14. ドリブスプロケットが露出している車両はプロケット上部と下部(写真参照)にカバーを装着すること。
15. ドライブスプロケットにカバーを装着すること。
16. グリップエンドの金属が露出している車両に関しては、エンドキャップ装着厳守。また、レバー類などの露出している金属端部は丸みがついた物を使用すること。
17. 鋭角なステップエンドは使用禁止です。先端を丸く加工するなどの対策を講じてください。エイプやスーパーカブ等のノーマルステップを使用している車両はゴムパッドを外さないで下さい。



#### 【装備ルール】

1. ツナギは、パッドを装備した皮製のワンピースまたは2ピースのツナギを使用ください。出来るだけ安全な装備で参加ください。
2. ヘルメットは、**2 輪ロード用フルフェイスヘルメット**を使用して下さい。大きな傷や破損のあるヘルメットは使用できません。
3. 2 輪用レーシンググローブとレーシングブーツ着用厳守。
4. 装備は各ライダーに1セット用意してください。
5. ヘルメットリムーバーと脊椎パットの使用を強く推奨します。

#### 【スタート方法】

ル・マン式でレースがスタートします。但し雨天時にはスタート方法を変更する場合があります。  
エンジンが始動した状態でグリッドに整列し、ピットクルーが車両を保持します。

#### 【スタート進行】

- 1) 指定時間内にグリッドへ移動する。間に合わない場合はピットスタート。  
【注意】グリッド上で「タイヤウォーマーを使用したり、工具や器具(スタンドを除く)を持ち込むことは禁止となります。
- 2) 車両保持者を残し、グリッドよりメカニックは退去。
- 3) 「スタート 30 秒前看板」提示
- 4) スタート 5 秒前より信号によるカウントダウンを開始
- 5) レーシングコース戦、カートコース戦 = ブラックアウト(消灯)にてスタート  
ショートコース戦 = 青信号点灯にてスタート

#### 【ライダー交代】

レース中のライダー交代はいつでも可能です。

## 【ピット作業】

ピット作業範囲に規定はありません。エンジンを交換したり、フレームを交換することもできます。ただしスペアマシンの使用は一切禁止となります。

## 【ピットインの回数（対象：レーシングコース）】

レース中に8回のピットインが義務となります。レース終了までに8回に満たない場合は1回不足毎に結果表より2周減算のペナルティが科せられます。

ピットインの定義は、ピットロード入口で回数を確認するものであり、ライダー交代の有無は問いません。またピットイン回数の確認方法は自動計測機により確認を行います。なおコース内でストップしレッカーにより直接パドックやピットへ搬送された際、それをピットインとしてカウントしません。

<途中でリタイヤした場合>

レースがスタートして4時間を満たない間にリタイヤした場合は、このルールを適用しません。

リタイヤの判断時刻は、発信機を大会事務局へ返却した時刻が基準となります。なおコース内で停止しピットへ戻って来れないために発信機が返却できない場合は即座に事務局まで相談にきてください。

## 【黄旗区間の走行】

黄旗が掲示されるとは、この先に転倒や障害物等何らかの障害が発生している状態を意味します。前方の障害を避けて走行するために細心の**注意を払い安全な速度で走行**してください。

黄色旗 1 本振動 = この先に転倒者や障害物などがある！

黄色旗 2 本振動 = コースのライン上等に転倒者や障害物などがある！

## 【赤旗】

重大な事故等が起きた際は赤旗でレースが中断します。安全な速度で走行しピットロードエンドに戻りレース再開をお待ちください。

なおこの間もレース時間に含まれます。またライダー交代も可能です。

<赤旗掲示からスタートまでの流れ>

- ① 赤旗が提示された時点より追い越し禁止となり、安全な速度でピットロードエンドに整列（1列）する。  
赤旗を確認したら手などを使い、出来る限り後続車両に合図を示して頂くようお願いいたします。
- ② ピットロードエンドの信号が「緑」を示したらコースインが可能となり、レースが再開（カートコースは旗が振られたらレース再開）

## 【セーフティカー(SC)】（ショートサーキット）

コース内に危険箇所が発生した際はセーフティカー(SC)が介入する場合があります。

SCの手順

- ① コントロールラインよりSCのボードが掲示され、黄色信号が点滅し、ここからSC状態に入る。
- ② 手や足などを使い後続車両に注意を促すとともに、徐々に安全な速度へ減速し追い越し禁止状態を維持し一列で周回する。この間にピットインもできます。
- ③ SCがランプを点滅させてコースに進入する。
- ④ 一列の隊列で走行維持。
- ⑤ SCの解除が近づくと、SCのランプが滅灯する。
- ⑥ SCは最終コーナーよりピットインする。
- ⑦ 緑旗が振られ、尚且つ自車がコントロールラインを超えたらレースが再開する。なお自車がコントロールラインを超えるまではSC状態を維持しなければならない。



### 【緊急車両】

救急車やレッカー車がセーフティーカーの有無にかかわらずコースを走行する場合があります。救急車やレッカー車は追い越し禁止ではありませんが、追い越しの際は最大限に注意してください。

### 【コースショートカット】

危険回避のためにコースをショートカットし、コースに戻る場合は前走車の追い抜き禁止です。ショートカットにより順位もしくはラップタイムが向上した場合はペナルティとなります。

### 【ペナルティ】

コース上、ピットロード、燃料給油、マナー違反行為などには競技長の判断によりレース中または結果表よりペナルティが課せられます。ペナルティに関して抗議は受付いたしません。

### 【コース上での停止】

コース内で停止する場合には、ライダーは車両をコース脇の安全な場所へ移動させてください。

車両を押してピットに戻る際には、ランオフエリアのみとし、コースの逆走、横断は禁止となります。

コース上にてトラブル等によりライダーが自力にてピットに車両を戻せない場合は安全な場所へ退避しオフィシャルによる指示を待ってください。

### 【リタイアの宣言】

チームの判断によりレースを途中で終了する際は、事務局にその旨を報告し発信機の返却をもってリタイヤとします。

なおリタイヤでも順位が確定するためトロフィーまたはメダルを用意しています。受け取ってからお帰りください。

### 【レース終了】

- ① レース終了は、スタートしてから6時間時間経過後、総合で一位の車両からチェッカーが振られます。チェッカーを受けたら安全な速度に落としてピットインしてください。
- ② レース時間を終了する前にチェッカーフラッグが振られた場合には、レースはそれをもって終了とします。
- ③ セーフティーカー走行時間や赤旗中断中もレース時間としてカウントされます。
- ④ 天候不順などの理由により主催者判断にてレースを短縮して終了する場合があります。

### 【燃料給油】

- 1) 指定給油場所で給油を行ってください。
- 2) 一般の市販燃料を使用してください。
- 3) 無改造の市販金属製携行缶から直接給油を行なって下さい。
- 4) 給油は、バイクの燃料タンク交換、オイルジョッキ、ポリ容器等は使用できません。
- 5) 給油作業は1チーム2名以上で行ってください。
- 6) 給油場所ではライダー交代以外は全ての作業が禁止です。
- 7) 給油手順は下記の通り（レーシングコース、ショートサーキット戦）
  - ① 給油所へ移動
  - ② 「スタンド」により車両を確実に固定。
  - ③ 給油開始。給油中はチーム員が消火器を構える(消火器は現地に備えてます)。
  - ④ 給油完了。給油所を汚してしまった場合は清掃お願いします！

#### 【オンボードカメラについて】

- ① ヘルメットと装備品への取り付けは不可。
- ② 車両に取り付ける際は脱落防止のワイヤリングを施し、ボルトで固定すること。

#### 【場内でのルールとお願い】

- ① 場内の道路は**一般公道扱い**となります。移動の際は適正な運転免許証を保持し制限速度を守って移動してください。2 輪車で移動の際は**ヘルメットを装着**してください。
- ② パドック、駐車場、場内路での暖気走行やテスト走行は絶対行わないでください。
- ③ 駐車禁止場所を厳守ください。
- ④ 喫煙の際は喫煙場所をお願いします。

掲示旗	対応	意味
	注意して走行！ ※徐行ではありません！	前方に障害あり！注意して走行！ 2本振られている時は更に危険度が高い意味となります。
	とくに注意して走行！ 黄色旗と同時に発動する場合もあり	水・クーラント・オイル・砂利・部品などが出ているため注意して走行！ 数周回提示されてから非表示となる
	通常の走行に復帰！	警告旗の解除。
	走行を中止！ 安全な速度でピットに戻ってください。	走行を中断しなければならない状況にある時に発動される。 追い越し禁止を維持してピットに戻る。
	注意して走行！	コース内に低速車両が介入しているため注意して走行。
	ピットに戻る！ ゼッケン番号も掲示されます	車両に不具合が見られる為、ピットに戻らなければならない。 一例：発信機の取り付け位置不良、白煙が出ている……など
	ピットに戻る！！ ゼッケン番号も掲示されます	非スポーツマン的行為が見られるライダーに掲示され、ピットに戻らなければならない。失格という意味ではない！

# カートコース戦 タイムスケジュール

	6:00			7:00			8:00			9:00			15:00			16:00		
参加受付																		
車検				発信機を取り付けて おいてください。														
ブリーフィング																		
練習走行										20分間								
グリッド整列																		
レース										決勝レース						表彰式		
表彰式																		
お知らせ	ゲートオープン は 7:00(予定)、東ゲートより入場ください。																	



# KART COURSE GUIDE



## 【重要】

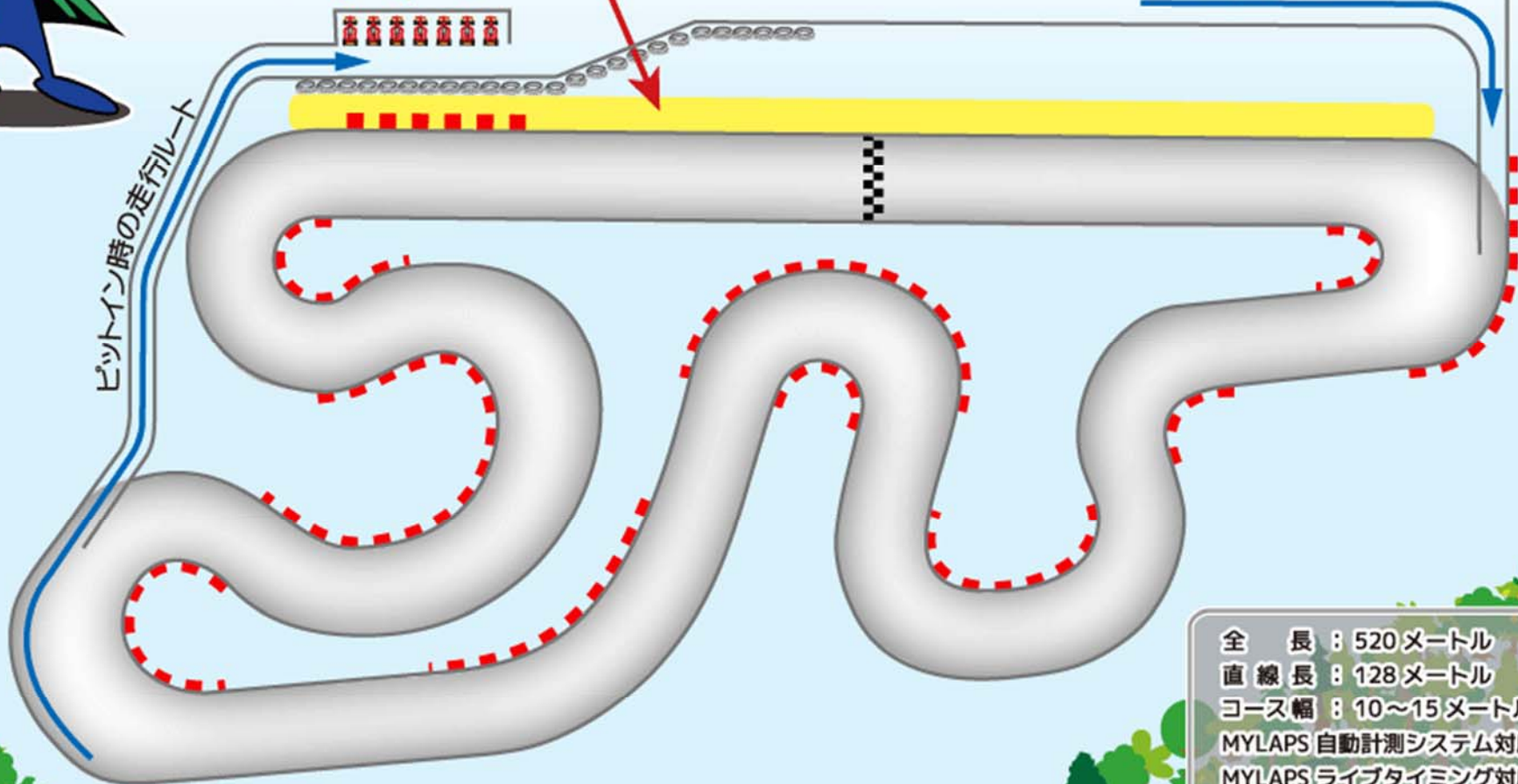
黄色いエリアは危険回避時などに走行する「エスケープゾーン」として使用します！  
走行ラインとして使用しないよう  
お願いいたします！



ショートコース

コースイン時の走行ルート

ピットイン時の走行ルート



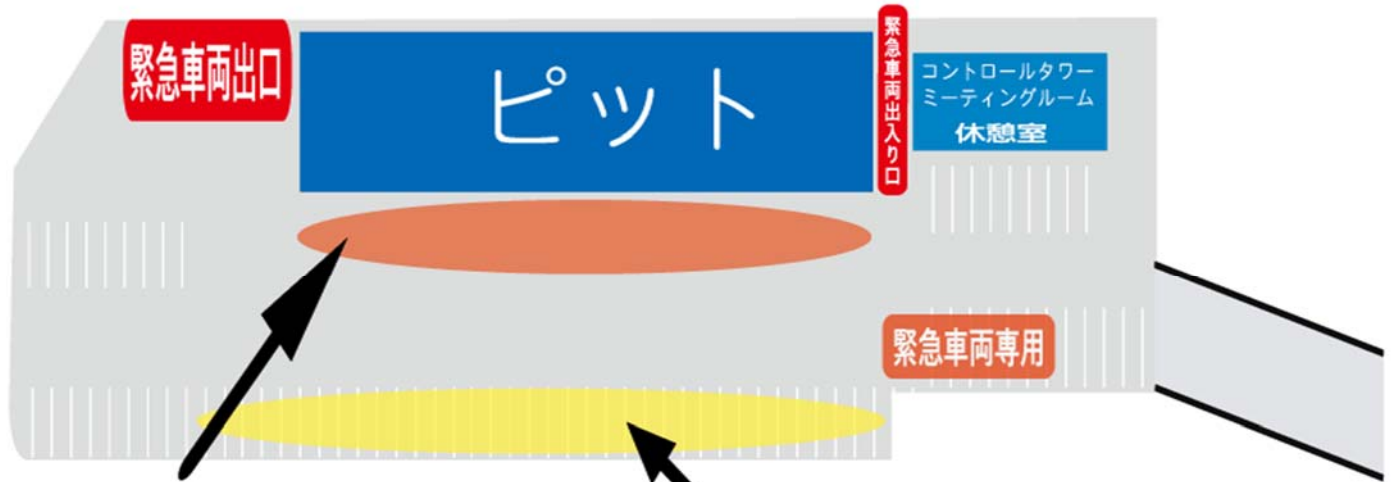
全 長 : 520メートル  
直 線 長 : 128メートル  
コース幅 : 10~15メートル  
MYLAPS 自動計測システム対応  
MYLAPS ライブタイミング対応

# ショートコース戦 タイムスケジュール

	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	12:30	15:30	16:00
参加受付	コントロールタワー1F 参加誓約書提出、運転免許証提示									
	コース内歩行可能時間帯									
車検	14番ピット 車両仕様書と装備仕様書を提出									
ブリーフィング										
練習走行						練習走行				
レース						① ②	決勝			表彰式
お知らせ										

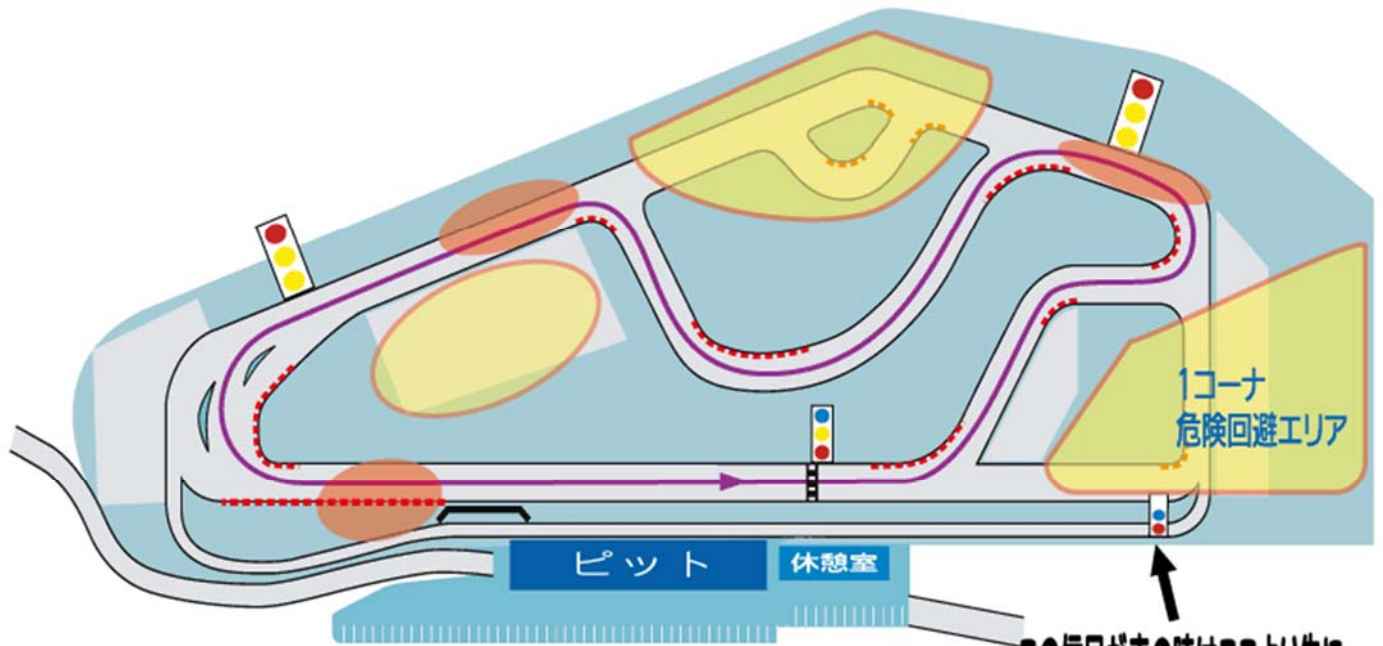
## コースイン時の詳細スケジュール


① コースイン開始	9:05~9:25 コースイン
② ピット出口封鎖	9:25 出口閉鎖(以降はピットスタート)
スタート3分前	チームクルー1名を残しグリッドより退去
スタート1分前	1分前ボード提示
スタート30秒前	30秒前ボード掲示
スタート	旗が振り下ろされたらスタート



ピット裏はテントを設営したり、BBQ  
等を楽しむ共有場所です。トランスポ  
ーターの留置き禁止です。

この駐車エリアは各チームのゼッケン番号で  
割り振ります。  
番号を確認して駐車ください。  
その他の車両は、最終コーナー側の駐車エリア  
をご利用ください。



-  ← 危険回避エリア＝トラブル時の押しがけや停車可
-  ← 危険なエリア＝ 停車時は進行方法に即移動する事！

この信号が赤の時はここより先に  
進めません。青に変わってからコー  
スインしてください

**“重要”** トラブルなどの理由で車両を押ししてピットに戻る際は、必ず進行方向へ進んでください。  
但し1コーナー危険回避エリアで停車し再始動出来ない場合はピットロードを押し逆走方向へ進んでください

# FSWミニろく レーシングコース戦 タイムスケジュール

		10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	20:00	
前日	レース参加確認							38番ピット				
	車検 装備品チェック							35,36番ピット				
	練習走行 暫定タイムスケジュール		参加確認 11:00~12:00 プリーフィング=後日決定		①練習1本目 13:00~13:50			②練習予備枠 14:50~15:40		参加確認 13:00~13:45 プリーフィング=後日決定		
	ピット	ピット内の小部屋は使用できません。										
	クリスタルルーム(閉鎖)	コロナウイルス拡散を避ける為、終日使用禁止となります。										
	入場ゲート	入場可能時間帯 6:30~16:00 (最終退場時刻 20:00まで)										

		5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	9:30	10:00	10:30	16:30	17:00	18:00
当日	レース参加確認				38番ピット							
	車検 装備品チェック				35,36番ピット							
	プリーフィング					8:10より						
	公式練習											
	レース								9:50~10:20 グリッド整列	決勝レース	表彰式	
	入場ゲート		入場可能時間帯 5:30~16:00 (最終退場時刻 18:00まで)									

## その他のお知らせと注意事項

参加確認	チーム代表者1名が参加誓約書と全ライダーの運転免許証を持参してください。
車検所 (車両検査と装備品検査)	35,36番ピット (車検時は、車両仕様書と装備仕様書を提出ください)
給油所 (レース中の給油場所)	35番ピット
レース受付	「前日」または「当日」のどちらか一方を受けてください。
車両のレッカー移動	決勝レース中コース内で転倒や停止した車両はレッカー車で35番ピット裏へ運ばれます。各自35番ピットで引き取りください。
表彰式	ポディウム登壇者はチーム代表者 1名のみ
その他	密を避ける為、お食事は場内レストラン(ORIZURU)の利用を控え、お弁当を持参ください。